

Internet Explorer 11 のサポート終了に伴う ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux の Web ブラウザ変更のお願い

【お知らせ】

Internet Explorer 11 (以降 IE11 と記載)は 2022 年 6 月 15 日に Microsoft によるサポート終了となりました。ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux では、Web ブラウザを経由して Management Console の機能を提供しておりますが、IE11 に代わり、Microsoft Edge の Internet Explorer モード(以降 IE モードと記載)をご利用いただきますようお願いいたします。本資料にて設定方法をご案内いたします。

【対象製品】

対象ソフトウェア

ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux
ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション (Linux 版)
ESMPRO/AC Advance (Linux 版)
ESMPRO/AC Advance マルチサーバオプション (Linux 版)
ESMPRO/ACBlade 管理オプション (Linux 版)
ESMPRO/ACBlade マルチサーバオプション (Linux 版)

対象バージョン：全バージョン

【手順概略】

IE モードに変更する手順は大きく下記 5 ステップになります。

1. IE モードに必要な準備をする
2. Microsoft Edge をインストールする
3. Enterprise Mode Site List Manager をインストールする
4. Enterprise Mode Site List Manager を使い、IE モードでの接続先情報を作成する
5. グループポリシーを設定する

注意

Windows Server 2012 をご利用の場合は、上記手順 1.を開始する前に、IE のバージョンをご確認ください。IE10 の場合は、事前に IE11 へのアップグレードが必要です。IE11 にアップグレードするには KB4492872 をインストールした後に、KB4507447 以降または KB4511872 以降をインストールしてください。順序どおりにインストールをしていない場合は、後続手順を実施しても IE モードにはなりませんのでご注意ください。

※ KB のダウンロードは P6 に記載の「Microsoft Update カタログ」より入手願います。

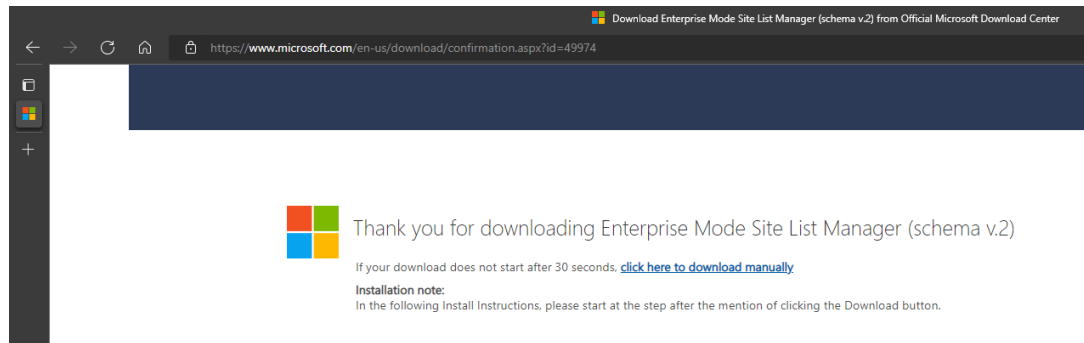
※ 以降の説明は IE11 であることが前提となります。

1. IE モードに必要な準備をする

Enterprise Mode Site List Manager をダウンロードします。

下記 URL にアクセスし、Enterprise Mode Site List Manager をダウンロードしてください。

<https://www.microsoft.com/en-us/download/confirmation.aspx?id=49974>



以降は、お客様環境に応じて必要な準備が異なります。

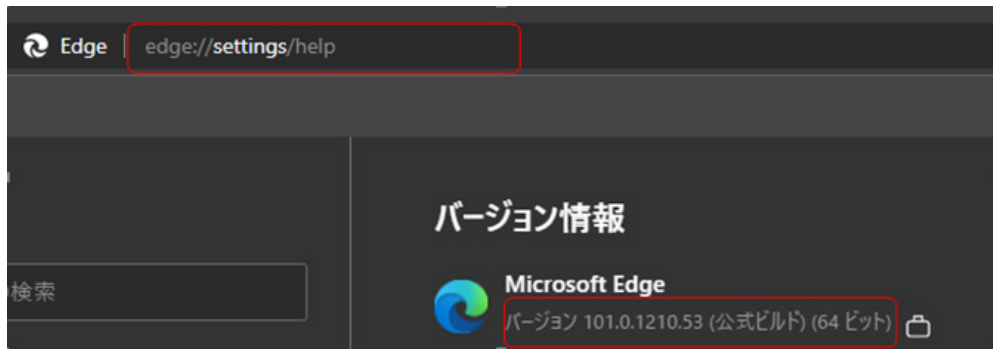
下記に従い、お客様環境に応じたファイルをダウンロードしてください。

【オンライン環境かつ Microsoft Edge インストール済の場合】

(1) Microsoft Edge のポリシーファイルをダウンロード

Windows Update あるいは Microsoft Edge の設定画面を開き、Microsoft Edge のバージョンを最新に更新してください。

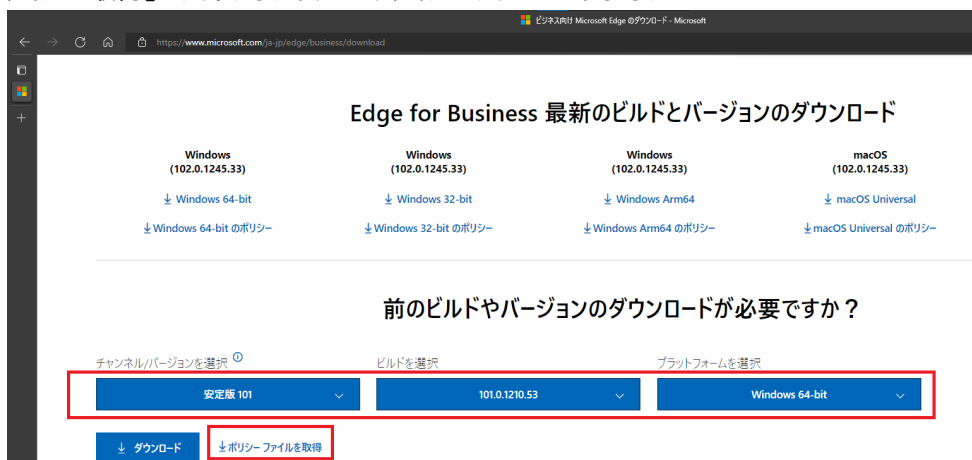
更新後、Microsoft Edge の URL 入力欄に「edge://setting/help」を入力し、Microsoft Edge のバージョン情報を確認してください。



続いて下記 URL にアクセスします。

<https://www.microsoft.com/ja-jp/edge/business/download>

表示された画面から、Microsoft Edge のバージョン・ビルド・プラットフォームを選択後、「ポリシーファイルを取得」をクリックし、ポリシーファイルをダウンロードしてください。



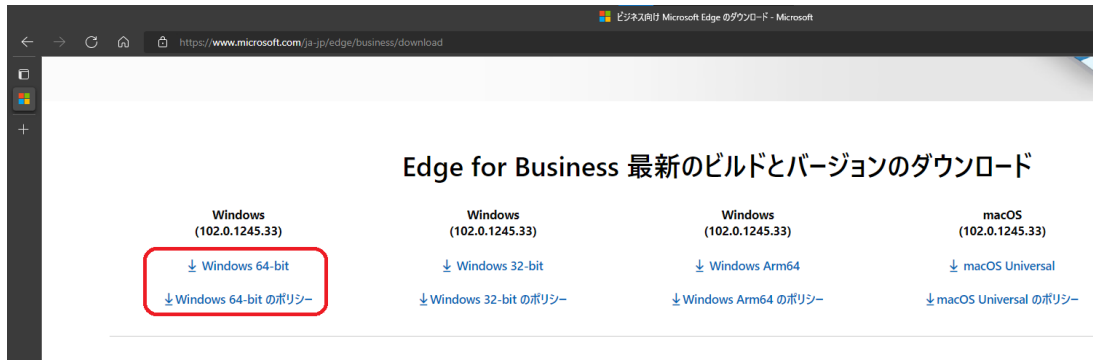
【オンライン環境かつ Microsoft Edge 未インストールの場合】

- (1) WindowsUpdate にて WindowsOS を最新の状態にしてください。
- (2) Microsoft Edge ならびにポリシーファイルをダウンロード

下記 URL にアクセスします。

<https://www.microsoft.com/ja-jp/edge/business/download>

表示された画面から、最新バージョンの Microsoft Edge のインストーラーとポリシーファイルをクリックしてダウンロードしてください。



【オフライン環境の場合】

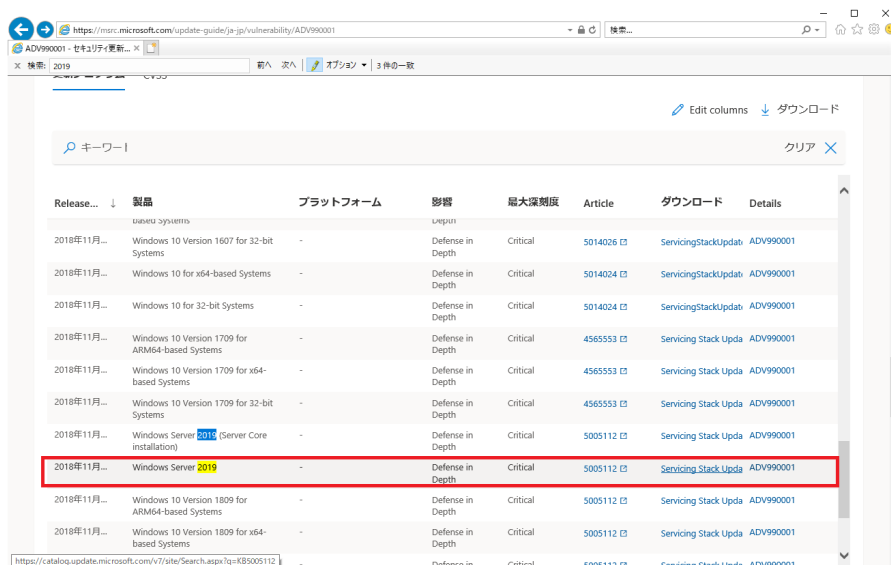
Microsoft Edge をインストールするには、事前に Windows OS を最新の状態に更新する必要があります。オンラインに繋がる任意端末から、以下の手順に従い必要なファイルをダウンロードします。

(1) サービススタック更新プログラムのダウンロード

下記 URL を参照し、Microsoft Edge インストール予定の Windows OS に関して、サービススタック更新プログラムが公開されているか、確認をしてください。

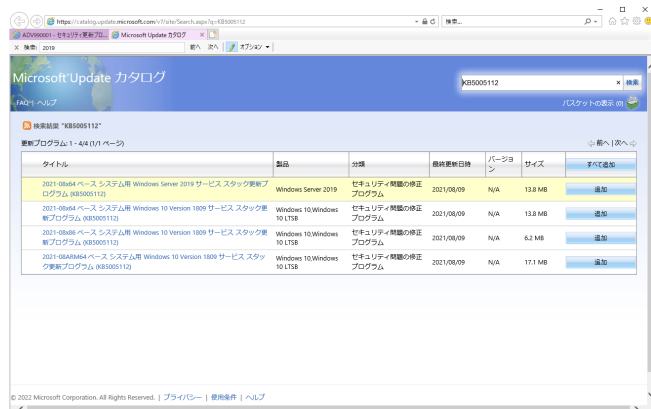
<https://msrc.microsoft.com/update-guide/ja-jp/vulnerability/ADV990001>

公開されている場合は、対象 OS 列の ServicingStackUpdate をクリックします。



Release...	製品	プラットフォーム	影響	最大深刻度	Article	ダウンロード	Details
2018年11月...	Windows 10 Version 1607 for 32-bit Systems	-	Defense in Depth	Critical	5014026	ServicingStackUpdate	ADV990001
2018年11月...	Windows 10 for x64-based Systems	-	Defense in Depth	Critical	5014024	ServicingStackUpdate	ADV990001
2018年11月...	Windows 10 for 32-bit Systems	-	Defense in Depth	Critical	5014024	ServicingStackUpdate	ADV990001
2018年11月...	Windows 10 Version 1709 for ARM64-based Systems	-	Defense in Depth	Critical	4565553	Servicing Stack Update	ADV990001
2018年11月...	Windows 10 Version 1709 for x64-based Systems	-	Defense in Depth	Critical	4565553	Servicing Stack Update	ADV990001
2018年11月...	Windows 10 Version 1709 for 32-bit Systems	-	Defense in Depth	Critical	4565553	Servicing Stack Update	ADV990001
2018年11月...	Windows Server 2019 (Server Core installation)	-	Defense in Depth	Critical	5005112	Servicing Stack Update	ADV990001
2018年11月...	Windows 10 Version 1809 for ARM64-based Systems	-	Defense in Depth	Critical	5005112	Servicing Stack Update	ADV990001
2018年11月...	Windows 10 Version 1809 for x64-based Systems	-	Defense in Depth	Critical	5005112	Servicing Stack Update	ADV990001
2018年11月...	Windows Server 2019	-	Defense in Depth	Critical	5005112	Servicing Stack Update	ADV990001

対象となるサービススタック更新プログラムを追加し、画面表示に従いダウンロードします。



タイトル	製品	分類	最終更新日時	バージョン	サイズ	操作
2021-08x64 ベースシステム用 Windows Server 2019 サービススタック更新プログラム (KB5005112)	Windows Server 2019	セキュリティ機能の修正プログラム	2021/08/09	N/A	13.8 MB	追加
2021-08x64 ベースシステム用 Windows 10 Version 1809 サービススタック更新プログラム (KB5005112)	Windows 10/Windows 10 LT58	セキュリティ機能の修正プログラム	2021/08/09	N/A	13.8 MB	追加
2021-08x64 ベースシステム用 Windows 10 Version 1809 サービススタック更新プログラム (KB5005112)	Windows 10/Windows 10 LT58	セキュリティ機能の修正プログラム	2021/08/09	N/A	6.2 MB	追加
2021-08ARM64 ベースシステム用 Windows 10 Version 1809 サービススタック更新プログラム (KB5005112)	Windows 10/Windows 10 LT58	セキュリティ機能の修正プログラム	2021/08/09	N/A	17.1 MB	追加

(2) 各 OS の最新更新プログラムをダウンロード

下記 URL から、対象 OS の最新更新パッケージ番号(KB 番号)を確認します。

[Windows Server 2022 の場合]

<https://support.microsoft.com/ja-jp/topic/windows-server-2022-%E6%9B%B4%E6%96%B0%E5%B1%A5%E6%AD%B4-e1caa597-00c5-4ab9-9f3e-8212fe80b2ee>

[Windows Server 2019 の場合]

<https://support.microsoft.com/ja-jp/topic/windows-10-%E3%81%8A%E3%82%88%E3%81%B3-windows-server-2019-%E3%81%AE%E6%9B%B4%E6%96%B0%E5%B1%A5%E6%AD%B4-725fc2e1-4443-6831-a5ca-51ff5cbcb059>

[Windows Server 2016 の場合]

<https://support.microsoft.com/ja-jp/topic/windows-10-%E3%81%8A%E3%82%88%E3%81%B3-windows-server-2016-%E3%81%AE%E6%9B%B4%E6%96%B0%E5%B1%A5%E6%AD%B4-4acfbcb84-a290-1b54-536a-1c0430e9f3fd>

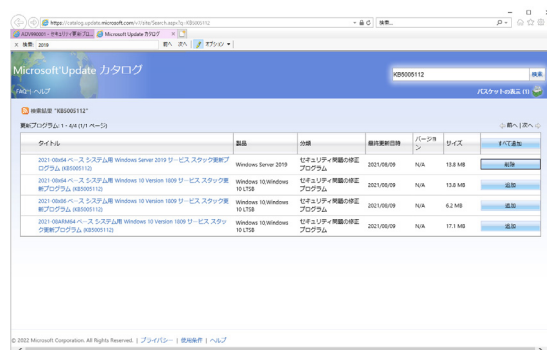
[Windows Server 2012(/R2)の場合]

<https://support.microsoft.com/ja-jp/topic/windows-8-1-%E3%81%8A%E3%82%88%E3%81%B3-windows-server-2012-r2-%E3%81%AE%E6%9B%B4%E6%96%B0%E5%B1%A5%E6%AD%B4-47d81dd2-6804-b6ae-4112-20089467c7a6>



下記 URL の Microsoft Update カタログにて、上記で確認した最新 KB 番号にて検索をしてください。対象 OS の最新更新プログラムをダウンロードしてください。

<https://www.catalog.update.microsoft.com/Home.aspx>

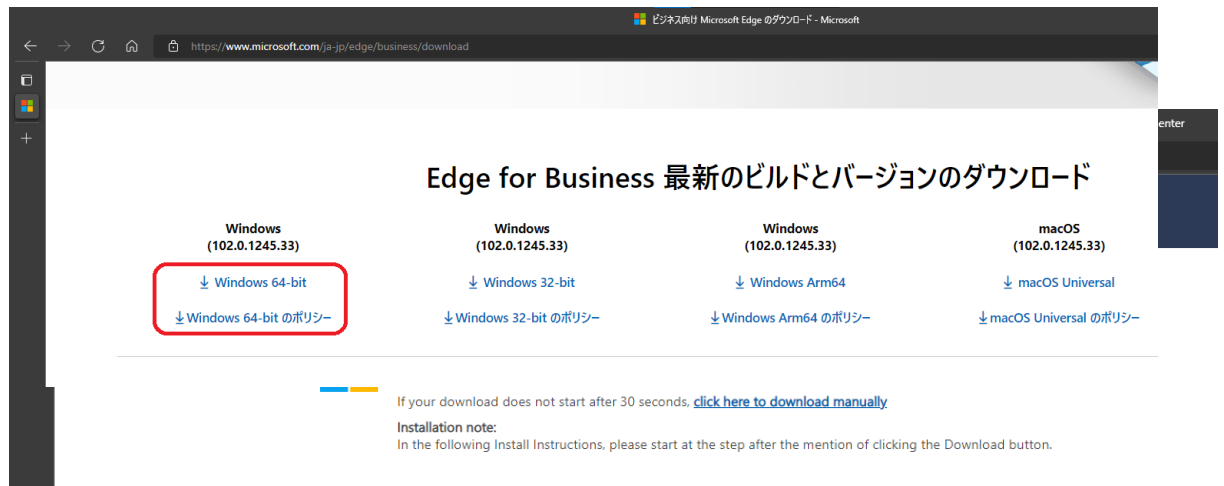


(3) Microsoft Edge ならびにポリシーファイルをダウンロード

下記 URL にアクセスします。

<https://www.microsoft.com/ja-jp/edge/business/download>

表示された画面から、最新バージョンの Microsoft Edge のインストーラーとポリシーファイルをクリックしてダウンロードしてください。



(4) ダウンロードしたファイルを対象 OS へコピー

前述(1)～(3)にてダウンロードしたファイルを、対象 OS へコピーしてください。以降に説明する作業はすべて、対象 OS 上で実施してください。

2. Microsoft Edge をインストールする

以降の作業はすべて対象 OS 上で実施してください。

ここまでの作業で Microsoft Edge をダウンロードされていない方は、本章の作業は不要です。

(1) サービススタック更新プログラムのインストール

サービススタック更新プログラムをダウンロードされた方は、同プログラムをダブルクリックしてインストールをしてください。

(2) 各 OS の最新更新プログラムのインストール

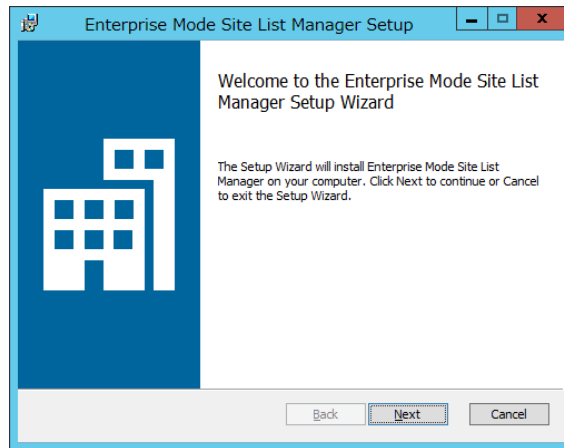
最新更新プログラムをダウンロードされた方は、同プログラムをダブルクリックしてインストールしてください。インストール後に再起動が必要となります。

(3) Microsoft Edge のインストール

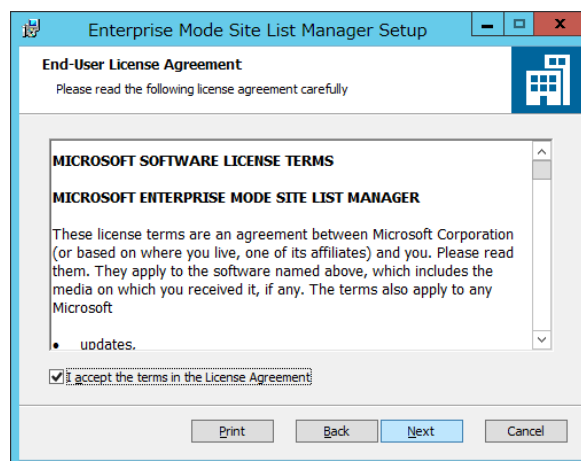
Microsoft Edge のインストーラーをダウンロードされた方は、同プログラムをダブルクリックしてインストールしてください。

3. Enterprise Mode Site List Manager をインストールする

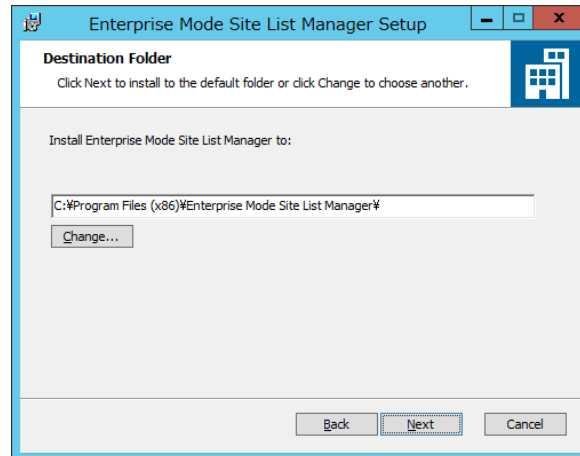
- (1) ダウンロードした Enterprise Mode Site List Manager のインストーラーをダブルクリックし、表示された画面の Next をクリックします。



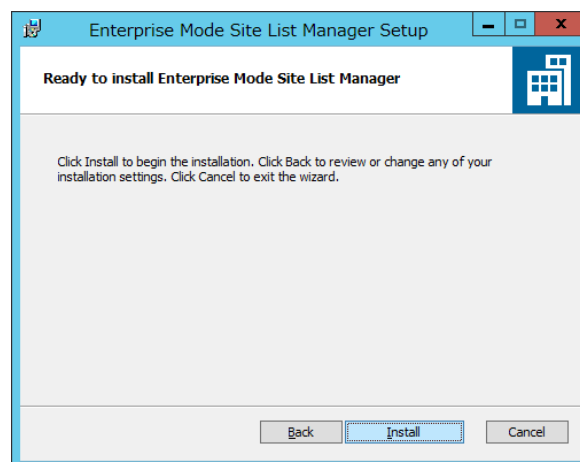
- (2) チェックボックス「I accept the terms in the License Agreement」を選択し、Next をクリックします。



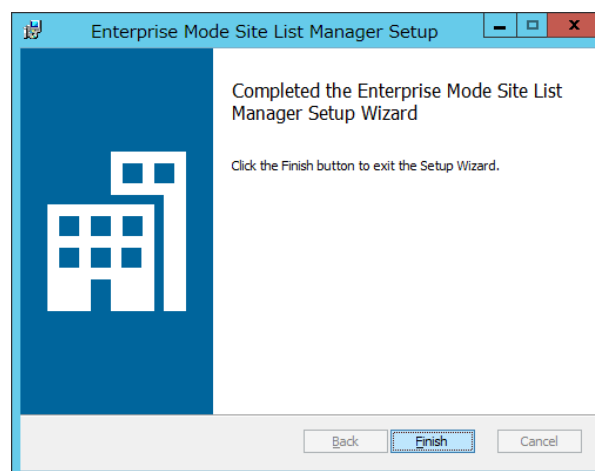
(3) 必要に応じてインストールパスを変更し、Next をクリックします。



(4) Install をクリックします。

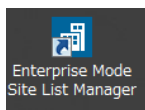


(5) Finish をクリックします

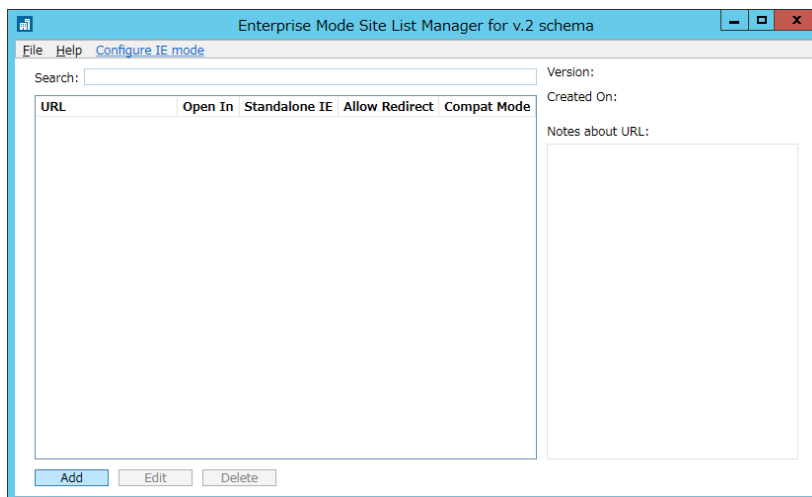


4. Enterprise Mode Site List Manager を使い、IE モードでの接続先情報を作成する

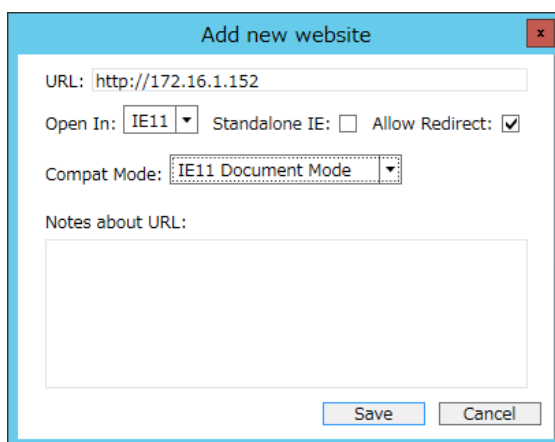
(1) デスクトップに作成される Enterprise Mode Site List Manager Setup をダブルクリックします。



(2) 表示される画面の Add ボタンをクリックします。

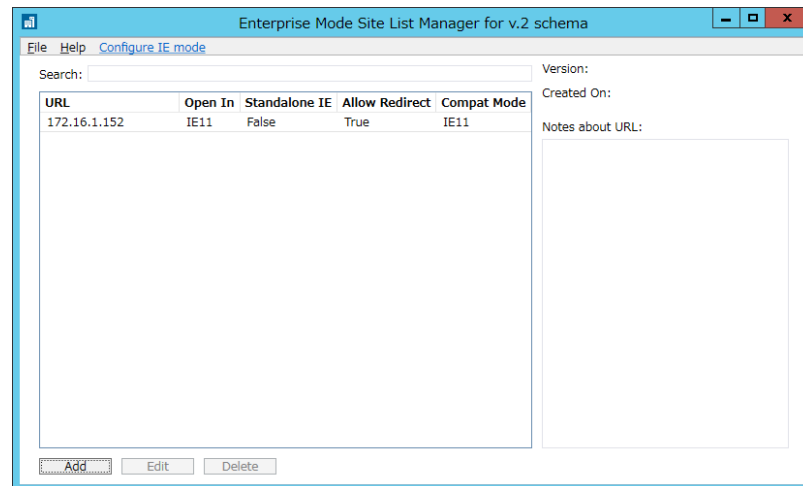


(3) Add new website の画面に必要な項目を入力し、Save ボタンをクリックします。

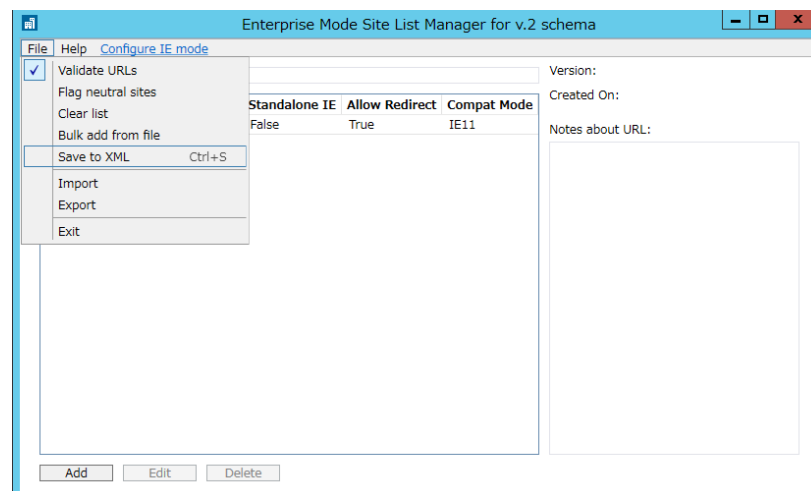


項目	設定値
URL	http:// <ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux をインストールした端末の IP アドレス>
Open In:	IE11
Allow Redirect	チェックを入れる
Compat Mode:	IE11 Document Mode

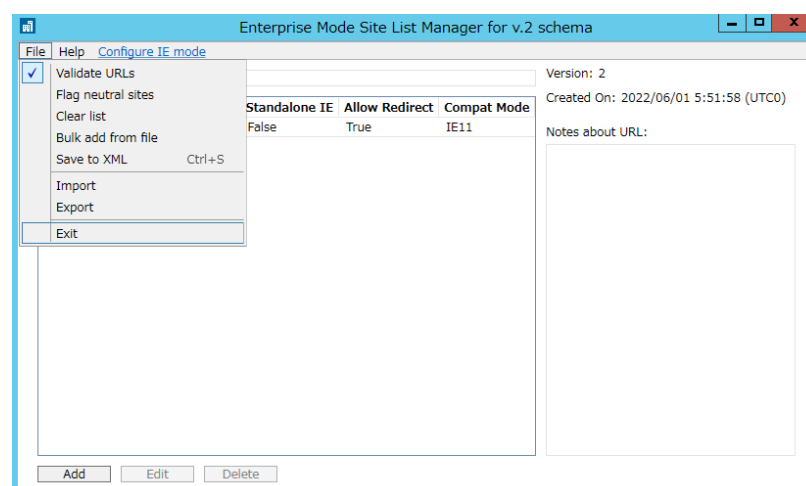
- (4) ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux をインストールした端末が複数ある場合は、すべての端末を登録するまで(2),(3)を繰り返します。



- (5) メニューバー「File」→「Save to XML」を選択し、XMLを任意フォルダーに保存します。後で保存ファイルを参照します。



- (6) メニューバー「File」→「Exit」を選択し終了します。



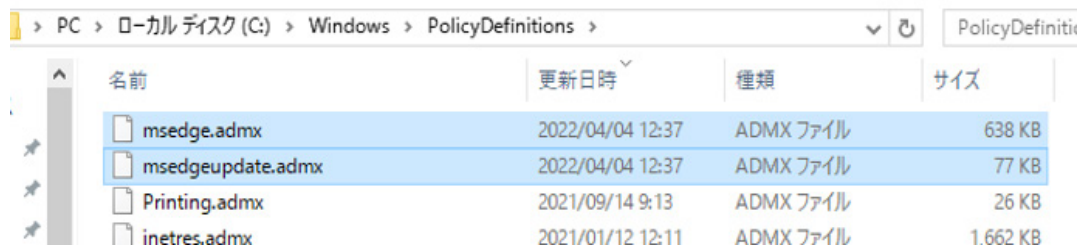
5. グループポリシーを作成する。

(1) ダウンロードしたポリシーファイルを解凍し、ポリシーファイルをコピーします。

- a. %systemroot%\PolicyDefinitions\配下に、解凍フォルダー内にある下記 2 つのポリシーファイルをコピーします。(%systemroot%は多くのシステムでは C:\Windows\になります)

%MicrosoftEdgePolicyTemplates%\windows\admx\msedge.admx

%MicrosoftEdgePolicyTemplates%\windows\admx\msedgeupdate.admx

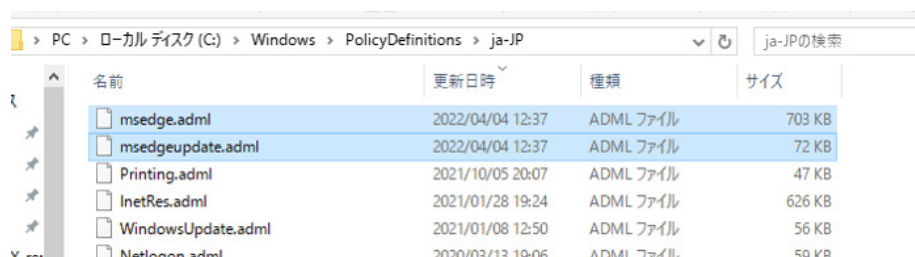


名前	更新日時	種類	サイズ
msedge.admx	2022/04/04 12:37	ADMX ファイル	638 KB
msedgeupdate.admx	2022/04/04 12:37	ADMX ファイル	77 KB
Printing.admx	2021/09/14 9:13	ADMX ファイル	26 KB
inetres.admx	2021/01/12 12:11	ADMX ファイル	1.662 KB

- b. %systemroot%\PolicyDefinitions\ja-JP\配下に、解凍フォルダーの下記 2 ポリシーファイルをコピーします。(%systemroot%は多くのシステムでは C:\Windows\になります)

%MicrosoftEdgePolicyTemplates%\windows\admx\ja-JP\admx\msedge.adml

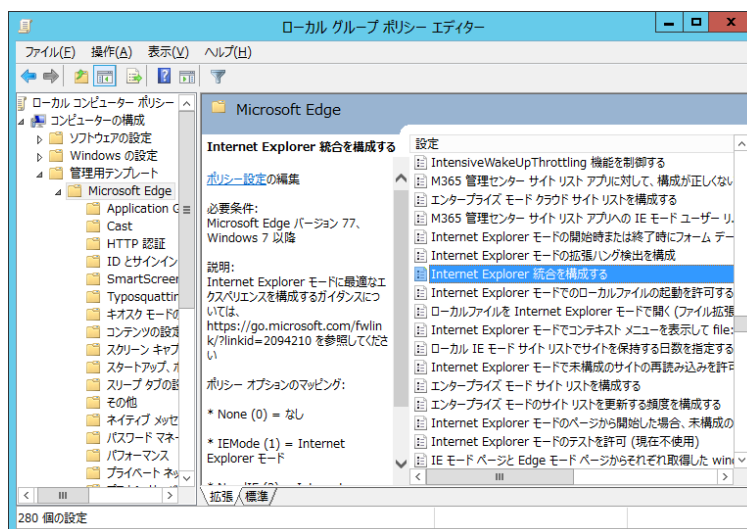
%MicrosoftEdgePolicyTemplates%\windows\admx\ja-JP\admx\msedgeupdate.adml



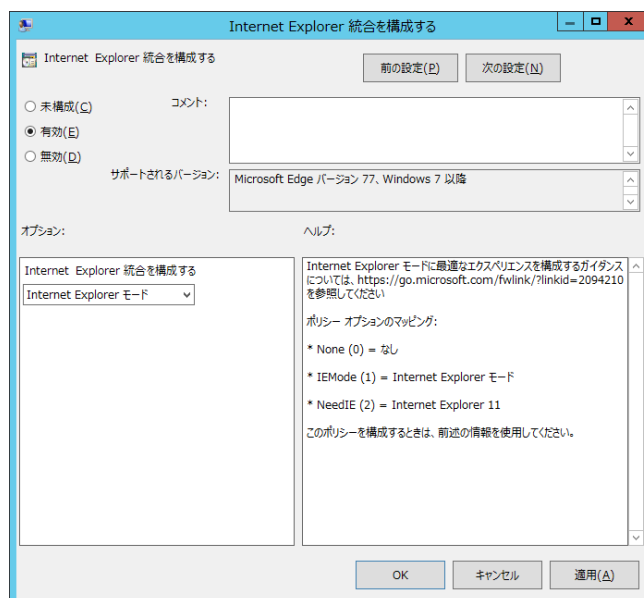
名前	更新日時	種類	サイズ
msedge.adml	2022/04/04 12:37	ADML ファイル	703 KB
msedgeupdate.adml	2022/04/04 12:37	ADML ファイル	72 KB
Printing.adml	2021/10/05 20:07	ADML ファイル	47 KB
InetRes.adml	2021/01/28 19:24	ADML ファイル	626 KB
WindowsUpdate.adml	2021/01/08 12:50	ADML ファイル	56 KB
Nett...	2020/02/12 19:06	ADML ファイル	59 KB

(2) ローカルグループポリシーエディタを起動します。同エディタを起動するには、[ファイル名を指定して実行] から「gpedit.msc」を入力して OK ボタンを押す、あるいはコマンドプロンプトから「gpedit.msc」を入力してください。

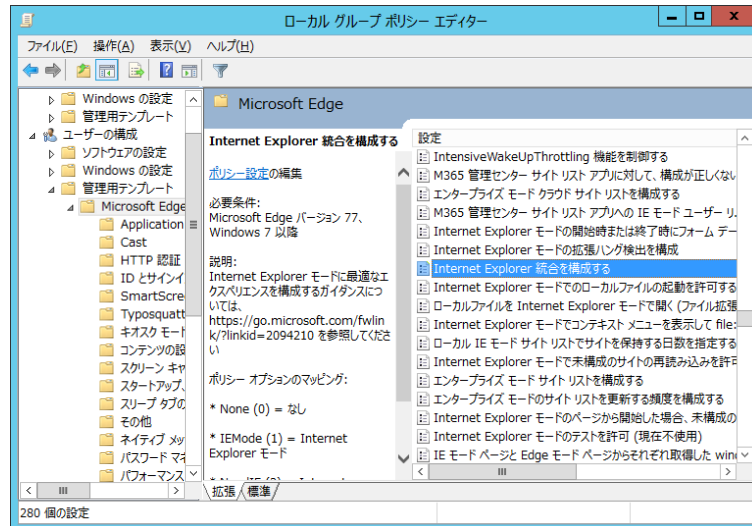
(3) 左枠のツリーにある「コンピューターの構成」→「管理テンプレート」→「Microsoft Edge」を辿り、右枠にある「Internet Explorer 統合を構成する」をダブルクリックします。



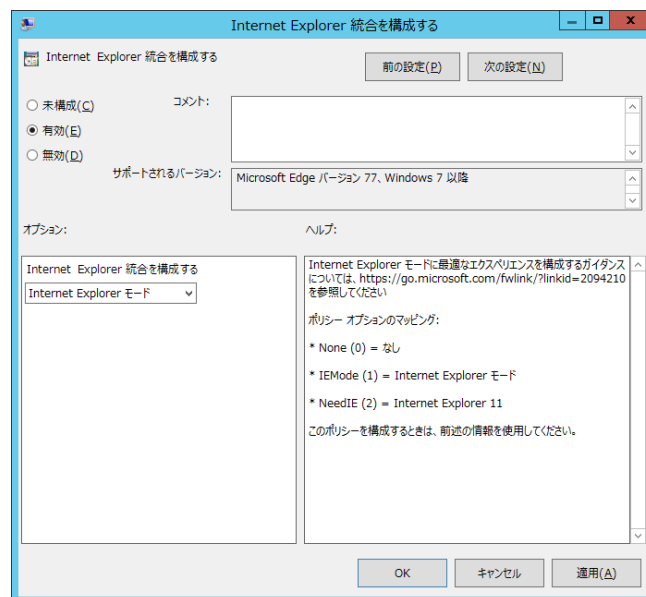
(4) [有効]を選択、オプション「Internet Explorer モード」を選択の上で、「OK」をクリックします。



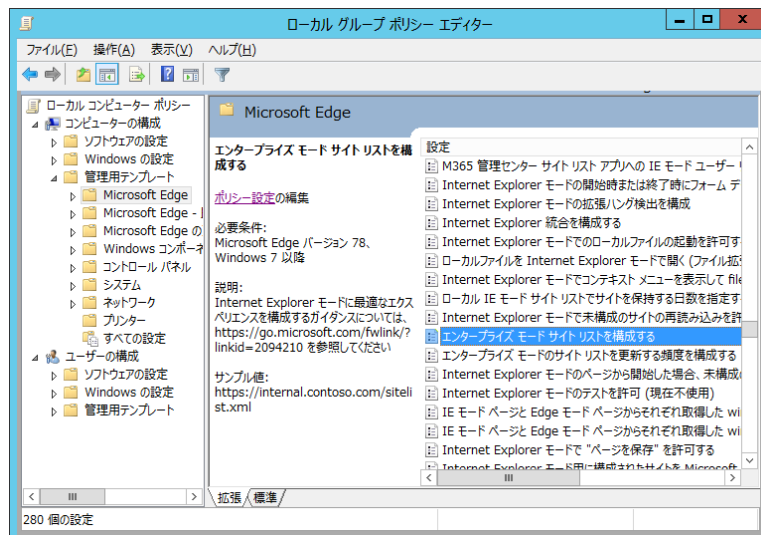
(5) 左枠のツリーにある「ユーザーの構成」→「管理テンプレート」→「Microsoft Edge」を辿り、右枠にある「Internet Explorer 統合を構成する」をダブルクリックします。



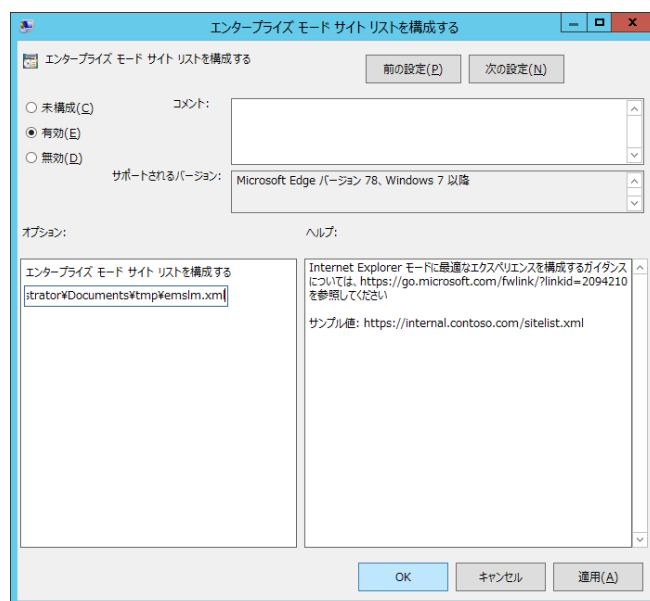
(6) [有効]を選択、オプション「Internet Explorer モード」を選択の上で、「OK」をクリックします。



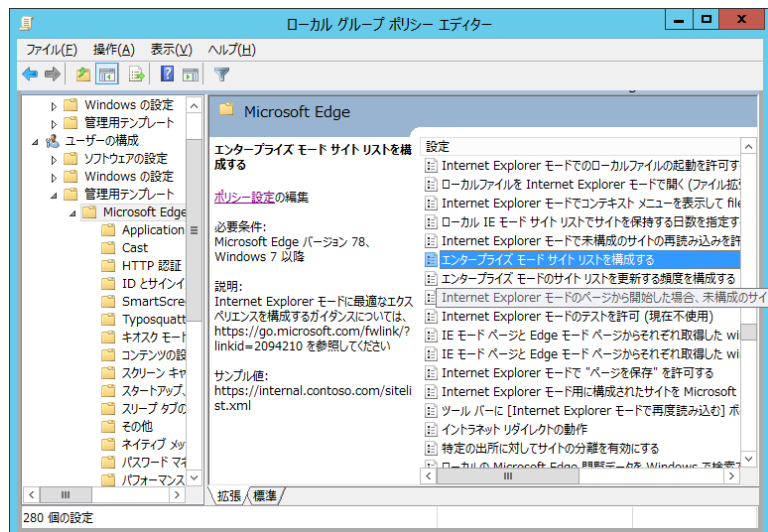
(7) 左枠のツリーにある「コンピューターの構成」→「管理テンプレート」→「Microsoft Edge」を辿り、右枠にある「エンタープライズモードサイトリストを構成する」をダブルクリックします。



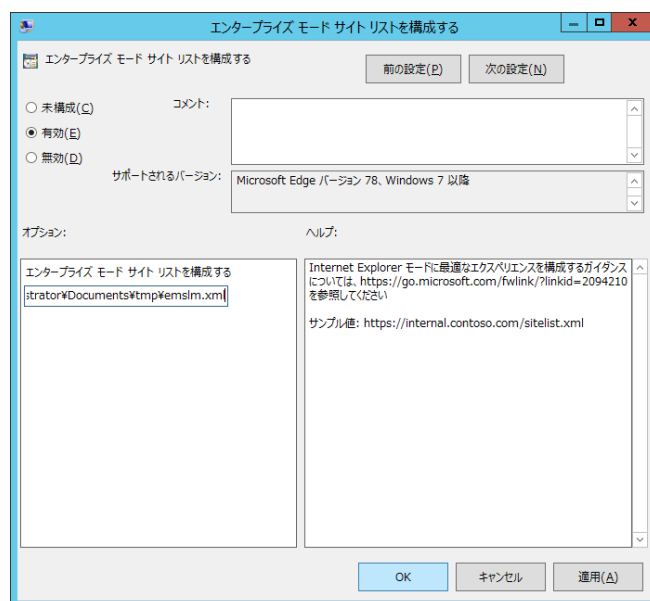
(8) [有効]を選択、オプション欄に Enterprise Mode Site List Manager を使って作成した xml ファイルを入力し、「OK」ボタンをクリックします。



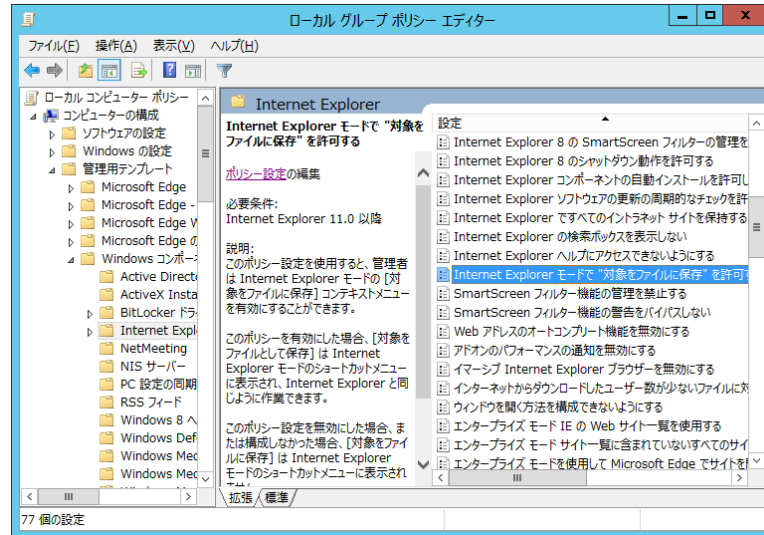
(9) 左枠のツリーにある「ユーザーの構成」→「管理テンプレート」→「Microsoft Edge」を辿り、右枠にある「エンタープライズモードサイトを構成する」をダブルクリックします。



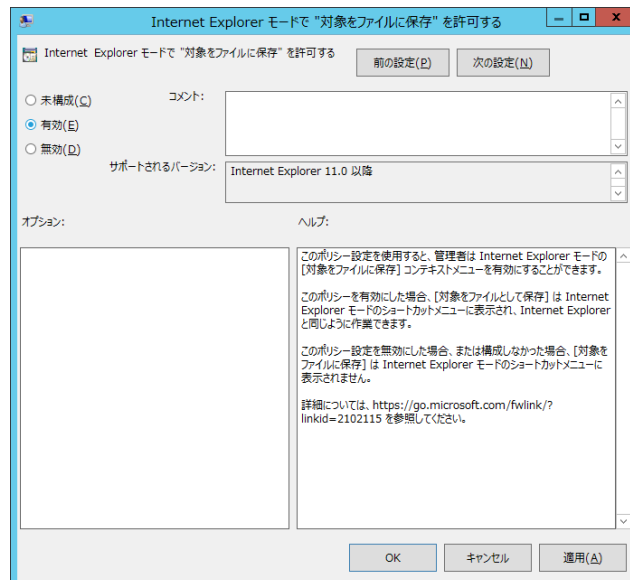
(10) [有効]を選択、オプション欄に Enterprise Mode Site List Manager を使って作成した xml ファイルを入力し、OK ボタンをクリックします。



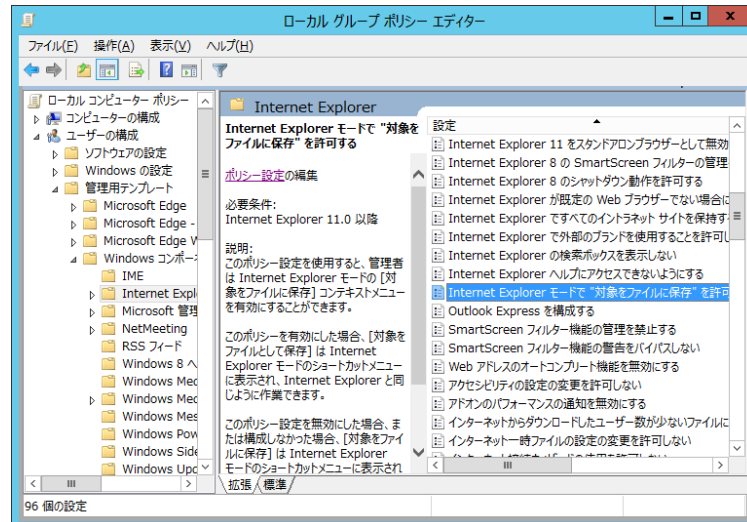
(11) 左枠のツリーにある「コンピューターの構成」→「管理テンプレート」→「Windows コンポーネント」→「Internet Explorer」を辿り、右枠にある「Internet Explorer モードで“対象ファイルに保存”を許可する」をダブルクリックします。



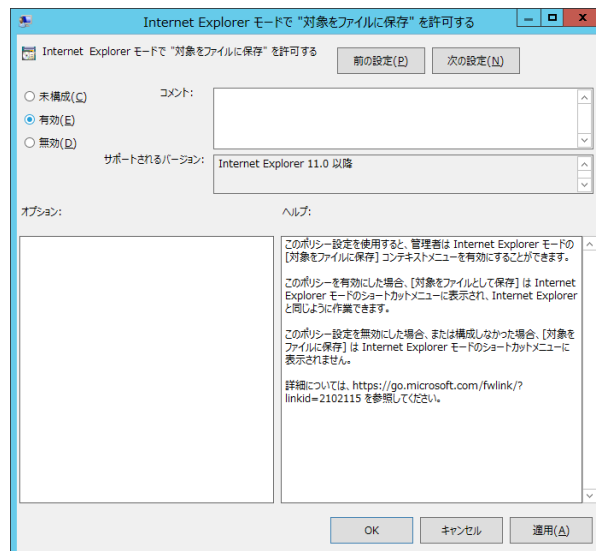
(12) [有効]を選択し、「OK」ボタンをクリックします。



(13) 左枠のツリーにある「ユーザーの構成」→「管理テンプレート」→「Windows コンポーネント」→「Internet Explorer」を辿り、右枠にある「Internet Explorer モードで“対象ファイルに保存”を許可する」をダブルクリックします。



(14) [有効]を選択し、「OK」ボタンをクリックします。



(15) Windows OS を再起動します。

【結果確認】

ESMPRO/AutomaticRunningController for Linux をインストールした端末に、Microsoft Edge を使ってアクセスします。

下図のように、URL 欄に IE のマークが表示されていれば、IE モードにて動作ができています。



改版履歴

版数	更新日付	更新内容
第 1 版	2022/06/30	新規作成